

インドネシア スラウェシ島地震・津波への支援について

平成 30 年 10 月 24 日
一般社団法人日本建設業連合会

■社会貢献活動協議会（会長 押味至一（鹿島建設 社長）、会員 57 社）・災害等緊急支援寄付

寄付案件		支援金額	拠出日
寄付先	件名		
特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム	スラウェシ島地震・津波 被災者支援金	100 万円	平成 30 年 10 月 22 日

1. スラウェシ島地震・津波

インドネシア・スラウェシ島中部を震源として、9 月 28 日午後 6 時 3 分頃（日本時間午後 7 時 3 分頃）、マグニチュード 7.5 の地震、津波が発生。死者は 2 千人超。約 6 万 8 千軒の家屋が損壊し、7 万 8 千人以上が避難生活を強いられている。

2. 寄付先

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム（以下、J P F）

日本の緊急人道支援の新しい仕組みとして、政府・経済界・NGO が共同で 2000 年に設立。政府・経済界・NGO がパートナーシップのもとに連携し、迅速かつ効率的に国内外緊急支援を実施するため、単独では包括的な支援を行う財政基盤等が十分でない日本の加盟 NGO を様々な形でサポートする。設立以来、105 プログラム、助成額 542 億円、1,400 以上の事業、47 の国・地域において実績を持つ。

3. 今回の J P F のプログラム

加盟 NGO である特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンが 10 月 1 日に現地入りし、緊急初動調査を開始。被災状況や支援ニーズについて、現地行政などと連携して調査を進め、J P F は 10 月 3 日に支援出動を決定。併せて、支援金の募集を開始。NGO は、食料や生活用品などの緊急支援物資の提供、子供の被災者の保護などを中心に活動。J P F は、現地での被災者支援事業について助成金を拠出。

4. 過去の社会貢献活動協議会としての災害等緊急支援寄付（拠出先はいずれも J P F）

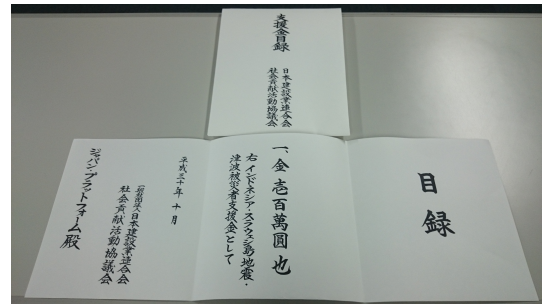
- ・平成 22 年 2 月 ハイチ地震被災者支援金 100 万円
- ・平成 22 年 3 月 チリ地震被災者支援金 100 万円
- ・平成 23 年 11 月 トルコ東部地震被災者支援金 100 万円
- ・平成 25 年 12 月 東南アジア水害（フィリピン台風ハイエン）被災者支援金 200 万円
- ・平成 27 年 5 月 ネパール中部地震被災者支援金 100 万円

※いずれも、経団連 1%（ワンパーセント）クラブからの協力要請に対応して拠出

以上



10/19 支援金贈呈式
(JPF 飯田事務局長・日建連 原田常務)



支援金目録

【参考】社会貢献活動協議会 会員 57 社

- | | | | |
|-----------|-------------|----------------|-----------|
| アイサワ工業(株) | 青木あすなろ建設(株) | あおみ建設(株) | (株)浅沼組 |
| (株)安藤・間 | 伊藤組土建(株) | 岩田地崎建設(株) | (株)大林組 |
| (株)大本組 | (株)奥村組 | オリエンタル白石(株) | 鹿島建設(株) |
| 鹿島道路(株) | 株木建設(株) | 北野建設(株) | (株)熊谷組 |
| (株)鴻池組 | 五洋建設(株) | 佐藤工業(株) | 三幸建設工業(株) |
| 清水建設(株) | ショーボンド建設(株) | 西武建設(株) | (株)銭高組 |
| 大成建設(株) | 大成ロテック(株) | 大日本土木(株) | 大豊建設(株) |
| 高松建設(株) | (株)竹中工務店 | (株)竹中土木 | 鉄建建設(株) |
| 東亜建設工業(株) | 東急建設(株) | 東洋建設(株) | 戸田建設(株) |
| 飛島建設(株) | (株)ナカノフドー建設 | 西松建設(株) | (株)NIPPON |
| 日本道路(株) | 日本国土開発(株) | (株)長谷工コーポレーション | (株)ピーエス三菱 |
| (株)福田組 | (株)フジタ | (株)不動テトラ | (株)本間組 |
| 前田建設工業(株) | 前田道路(株) | 松井建設(株) | (株)松村組 |
| 三井住友建設(株) | みらい建設工業(株) | 村本建設(株) | 寄神建設(株) |
| 若築建設(株) | | | |